

植栽

【概要】

水路、農道、ため池等に沿ってネットワークの拠点となるように植物を植栽します。農地や河川敷、屋敷森、鎮守の森などの既存の緑とのネットワークの形成により、さらに効果を発揮します。

【配慮ポイント】

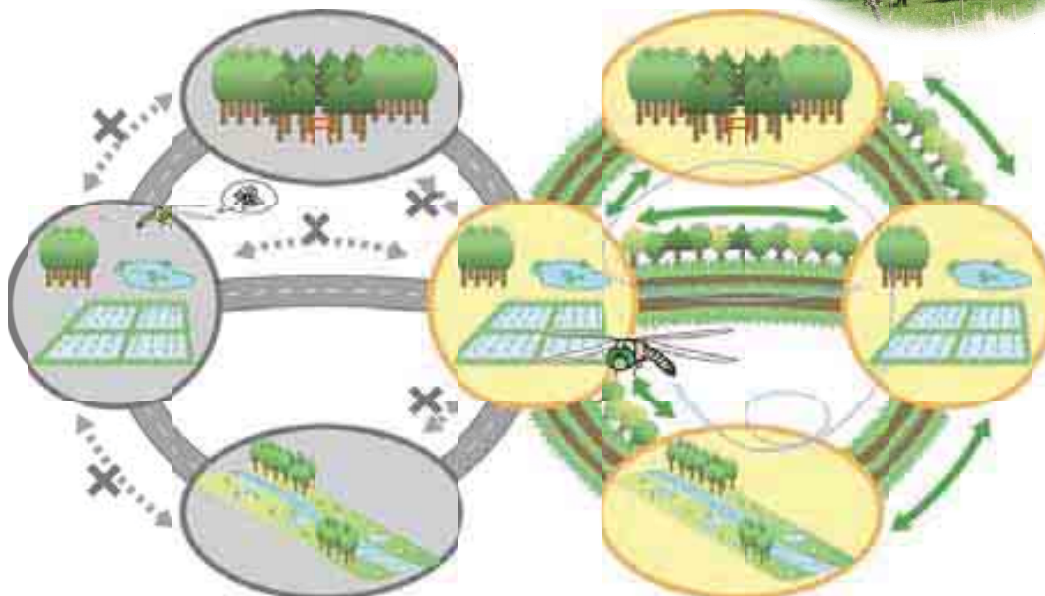
移動経路の確保(水域と陸域の連続性の創出)

【保全対象生物】

止水性トンボ類 p.40、流水性トンボ類 p.41

【植栽による緑のネットワークのイメージ】

農道沿いなどに植栽を行うことにより、昆虫類などの生物は緑地をつたって移動がしやすくなり、個々の生息場所が結びついて、より大きな生息空間となります。



設置箇所	・水路や農道、ため池沿いなどを対象に植栽を行います。余剰地等を活用します。
計画・設計・施工時の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・樹木は可能な限り流域内に生育する在来種を選定します。 ・生育後の樹高や樹幅、現地の土性や土質等の環境基盤の状況を考慮し、植物を選定します。 ・多くの階層構造により樹林帯が形成されるように、なるべく多くの種類の植物を選定するようにします。 ・樹林帯に鳥類等が集まり、食害等による農産物への影響の懸念もあるため、事前に農家の理解を得ることが重要です。
維持管理	・落ち葉の掃除、枝落とし等の維持管理が必要なため、地域住民等との協力による維持管理の方法や体制について検討する必要があります。
モニタリングと順応的管理	<ul style="list-style-type: none"> ・直接的な配慮効果については、周辺水域におけるトンボ類等生息状況の確認が考えられますが、明確な検証は難しいかもしれません。 ・植物調査や、陸上昆虫、鳥類、哺乳類などの動物調査を行うことによって、緑地の評価を行うことができます。
施工単価(例)	<ul style="list-style-type: none"> ・規模：幅 2.0m の植樹帯。 ・形状：中木類を 3.0m ピッチで植栽し、下部には灌木を植え込む。 ・15,400 円/m、7,700 円/m²。

6. 索引

【相互索引】

本章では、各保全対象生物から、それぞれに適した配慮施設の検索、また各配慮施設から、保全可能な対象生物の検索ができます。

保全対象生物から配慮施設の索引

保全対象生物	配慮施設	ページ
【ア行】		
アカハライモリ		
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
	②フンド	70
	④敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩蓋掛け	79
3) 保全池・ピオトーブ	①自然石系(自然石固着金網工)	85
	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③かご系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④木系(木柵護岸工)	88
	⑤二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
	⑨表土利用による植生回復	93
アブラハヤ・タカハヤ		
1) 魚道	⑤階段型	61
	⑥隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
	②フンド	70
	④敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩複合系(井桁護岸)	78
アユ		
1) 魚道	⑤階段型	61
	⑥隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
	②フンド	70
	④敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩複合系(井桁護岸)	78
イシガイ類(イシガイ・ドブガイ・マツカサガイ)		
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
	②フンド	70
	④敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤土水路	73
3) 保全池・ピオトーブ	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
イワナ		
1) 魚道	⑤階段型	61
	⑥隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
ウグイ		
1) 魚道	⑤階段型	61
	⑥隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
【カ行】		
カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)		
2) 環境配慮型水路	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩蓋掛け	79
3) 保全池・ピオトーブ	①自然石系(自然石固着金網工)	85
	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③かご系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④木系(木柵護岸工)	88
	⑤二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
	⑨表土利用による植生回復	93

保全対象生物	配慮施設	ページ
ギバチ		
1) 魚道	⑤階段型	61
	⑥隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
	②フンド	70
	④敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩複合系(井桁護岸)	78
3) 保全池・ピオトーブ	①自然石系(自然石固着金網工)	85
	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③かご系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④木系(木柵護岸工)	88
	⑤二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)		
2) 環境配慮型水路	⑤土水路	73
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩複合系(井桁護岸)	78
3) 保全池・ピオトーブ	①自然石系(自然石固着金網工)	85
	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③かご系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④木系(木柵護岸工)	88
	⑤二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
ゲンジボタル		
2) 環境配慮型水路	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
コイ		
1) 魚道	⑤階段型	61
	⑥隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
	②フンド	70
	③乱杭工・置石工	71
	④敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩複合系(井桁護岸)	78
3) 保全池・ピオトーブ	①自然石系(自然石固着金網工)	85
	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③かご系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④木系(木柵護岸工)	88
	⑤二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥保全池	90
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
コオイムシ		
	※タガメ・コオイムシ参照	

保全対象生物	配慮施設	ページ
【サ行】		
サワガニ		46
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
	② ワンド	70
	④ 敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤ 土水路	73
	⑥ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
	⑧ 自然石系(石積等)	76
	⑨ 二次製品系(魚巢ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩ 複合系(井桁護岸)	78
止水性トンボ類(アキアカネ・ギンヤンマ)		40
3) 保全池・ピオトープ	① 自然石系(自然石固着金網工)	85
	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④ 木系(木柵護岸工)	88
	⑤ 二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥ 保全池	90
	⑦ 承水路	91
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトープ化	92
	⑩ 植栽	94
シマドジョウ・スジマドジョウ類		22
1) 魚道	⑤ 階段型	61
	⑥ 隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦ 隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧ 片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
	② ワンド	70
	④ 敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤ 土水路	73
	⑥ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
	⑧ 自然石系(石積等)	76
	⑨ 二次製品系(魚巢ブロック・多孔質ブロック)	77
3) 保全池・ピオトープ	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	⑥ 保全池	90
	⑦ 承水路	91
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトープ化	92
スナヤツメ		13
1) 魚道	⑤ 階段型	61
	⑥ 隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦ 隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧ 片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
	② ワンド	70
	④ 敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤ 土水路	73
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
スジマドジョウ類	※シマドジョウ・スジマドジョウ類参照	
【タ行】		
タガメ・コオイムシ		42
2) 環境配慮型水路	⑤ 土水路	73
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
	⑧ 自然石系(石積等)	76
	⑨ 二次製品系(魚巢ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩ 複合系(井桁護岸)	78
3) 保全池・ピオトープ	① 自然石系(自然石固着金網工)	85
	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④ 木系(木柵護岸工)	88
	⑤ 二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥ 保全池	90
	⑦ 承水路	91
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトープ化	92
タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)		16
1) 魚道	⑤ 階段型	61
	⑥ 隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦ 隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧ 片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
	② ワンド	70
	④ 敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤ 土水路	73
3) 保全池・ピオトープ	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	⑥ 保全池	90
	⑦ 承水路	91
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトープ化	92

保全対象生物	配慮施設	ページ
タニシ類(マルタニシ・オオタニシ)		
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
	② ワンド	70
	④ 敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤ 土水路	73
	⑥ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
	⑧ 自然石系(石積等)	76
	⑨ 二次製品系(魚巢ブロック・多孔質ブロック)	77
3) 保全池・ピオトープ	① 自然石系(自然石固着金網工)	85
	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④ 木系(木柵護岸工)	88
	⑤ 二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥ 保全池	90
	⑦ 承水路	91
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトープ化	92
タモロコ		
1) 魚道	① 隔壁型(千鳥X型)	57
	② 隔壁型(ハーフコーン型)	58
	③ 排水路堰上げ式	59
	④ 波付管(コルゲート・電線管など)	60
	⑤ 階段型	61
	⑥ 隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦ 隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧ 片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
	② ワンド	70
	③ 乱杭工・置石工	71
	④ 敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤ 土水路	73
	⑥ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
	⑧ 自然石系(石積等)	76
	⑨ 二次製品系(魚巢ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩ 複合系(井桁護岸)	78
3) 保全池・ピオトープ	① 自然石系(自然石固着金網工)	85
	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④ 木系(木柵護岸工)	88
	⑤ 二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥ 保全池	90
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトープ化	92
ダルマガエル類(トウキョウダルマガエル・ナゴヤダルマガエル)		
2) 環境配慮型水路	⑤ 土水路	73
	⑥ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
	⑧ 自然石系(石積等)	76
	⑨ 二次製品系(魚巢ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩ 蓋掛け	79
3) 保全池・ピオトープ	① 自然石系(自然石固着金網工)	85
	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④ 木系(木柵護岸工)	88
	⑤ 二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥ 保全池	90
	⑦ 承水路	91
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトープ化	92
	⑨ 表土利用による植生回復	93
ツチガエル		
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
	② ワンド	70
	④ 敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤ 土水路	73
	⑥ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
	⑧ 自然石系(石積等)	76
	⑨ 二次製品系(魚巢ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩ 蓋掛け	79
3) 保全池・ピオトープ	① 自然石系(自然石固着金網工)	85
	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④ 木系(木柵護岸工)	88
	⑤ 二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥ 保全池	90
	⑦ 承水路	91
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトープ化	92
	⑨ 表土利用による植生回復	93

保全対象生物	配慮施設	ページ
ドジョウ		
1) 魚道	①隔壁型(千鳥X型)	57
	②隔壁型(ハーフコーン型)	58
	③排水路堰上げ式	59
	④波付管(コルゲート・電線管など)	60
	⑤階段型	61
	⑥隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
	②フンド	70
	④敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤土水路	73
3) 保全池・ピオトーブ	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
トノサマガエル		
2) 環境配慮型水路	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩蓋掛け	79
3) 保全池・ピオトーブ	①自然石系(自然石固着金網工)	85
	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③かご系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④木系(木柵護岸工)	88
	⑤二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
	⑨表土利用による植生回復	93
ドコ		
1) 魚道	⑤階段型	61
	⑥隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
	②フンド	70
	③乱杭工・置石工	71
	④敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩複合系(井桁護岸)	78
タカハヤ		
	※アブラハヤ・タカハヤ参照	
【ナ行】		
ナマス		
1) 魚道	①隔壁型(千鳥X型)	57
	②隔壁型(ハーフコーン型)	58
	③排水路堰上げ式	59
	⑤階段型	61
	⑥隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩複合系(井桁護岸)	78
3) 保全池・ピオトーブ	①自然石系(自然石固着金網工)	85
	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③かご系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④木系(木柵護岸工)	88
	⑤二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92

保全対象生物	配慮施設	ページ
ニホンアカガエル・ヤマアカガエル		
2) 環境配慮型水路	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩蓋掛け	79
3) 保全池・ピオトーブ	①自然石系(自然石固着金網工)	85
	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③かご系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④木系(木柵護岸工)	88
	⑤二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
	⑨表土利用による植生回復	93
ヌマガエル		
2) 環境配慮型水路	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩蓋掛け	79
3) 保全池・ピオトーブ	①自然石系(自然石固着金網工)	85
	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③かご系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④木系(木柵護岸工)	88
	⑤二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
	⑨表土利用による植生回復	93
【ハ行】		
フナ類(ギンナ・キンナ)		
1) 魚道	①隔壁型(千鳥X型)	57
	②隔壁型(ハーフコーン型)	58
	③排水路堰上げ式	59
	⑤階段型	61
	⑥隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
	②フンド	70
	③乱杭工・置石工	71
	④敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩複合系(井桁護岸)	78
3) 保全池・ピオトーブ	①自然石系(自然石固着金網工)	85
	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③かご系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④木系(木柵護岸工)	88
	⑤二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
	⑨表土利用による植生回復	93
ヘイケボタル		
2) 環境配慮型水路	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩蓋掛け	79
3) 保全池・ピオトーブ	①自然石系(自然石固着金網工)	85
	②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③かご系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④木系(木柵護岸工)	88
	⑤二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥保全池	90
	⑦承水路	91
	⑧耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
	⑨表土利用による植生回復	93
ホトケドジョウ		
1) 魚道	④波付管(コルゲート・電線管など)	60
	⑤階段型	61
	⑥隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	①瀬・淵(水制工)	69
	②フンド	70
	④敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤土水路	73
	⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦木系(粗朶柵工等)	75
	⑧自然石系(石積等)	76
	⑨二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77

保全対象生物	配慮施設	ページ
【マ行】		
メダカ		30
1) 魚道	① 隔壁型(千鳥X型)	57
	② 隔壁型(ハーフコーン型)	58
	③ 排水路堰上げ式	59
	④ 波付管(コルゲート・電線管など)	60
	⑤ 階段型	61
	⑥ 隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦ 隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧ 片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
	② ワンド	70
	④ 敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤ 土水路	73
	⑥ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
	⑧ 自然石系(石積等)	76
	⑨ 二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
3) 保全池・ピオトーブ	① 自然石系(自然石固着金網工)	85
	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④ 木系(木柵護岸工)	88
	⑤ 二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥ 保全池	90
	⑦ 承水路	91
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
モツゴ		19
1) 魚道	⑤ 階段型	61
	⑥ 隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦ 隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧ 片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
	② ワンド	70
	③ 乱杭工・置石工	71
	④ 敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤ 土水路	73
	⑥ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
	⑧ 自然石系(石積等)	76
	⑨ 二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩ 複合系(井桁護岸)	78
3) 保全池・ピオトーブ	① 自然石系(自然石固着金網工)	85
	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④ 木系(木柵護岸工)	88
	⑤ 二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥ 保全池	90
	⑦ 承水路	91
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
【ヤ行】		
ヤマメ		28
1) 魚道	⑤ 階段型	61
	⑥ 隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦ 隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧ 片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)		32
1) 魚道	⑤ 階段型	61
	⑥ 隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦ 隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧ 片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
	② ワンド	70
	④ 敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤ 土水路	73
3) 保全池・ピオトーブ	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	⑥ 保全池	90
	⑦ 承水路	91
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
ヤマアカガエル	※ニホンアカガエル・ヤマアカガエル参照	

保全対象生物	配慮施設	ページ
【ラ行】		
陸封型トゲウオ類(イトヨ類・トミヨ類)		29
1) 魚道	⑤ 階段型	61
	⑥ 隔壁型(千鳥X型)	62
	⑦ 隔壁型(ハーフコーン型)	63
	⑧ 片斜面粗石付魚道	64
2) 環境配慮型水路	① 瀬・淵(水制工)	69
	② ワンド	70
	④ 敷石、砂、砂利、玉石、植生	72
	⑤ 土水路	73
	⑥ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
	⑧ 自然石系(石積等)	76
	⑨ 二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
	⑩ 複合系(井桁護岸)	78
3) 保全池・ピオトーブ	① 自然石系(自然石固着金網工)	85
	② 複合系(捨石等による緩傾斜護岸)	86
	③ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	87
	④ 木系(木柵護岸工)	88
	⑤ 二次製品系(多自然型ブロック等)	89
	⑥ 保全池	90
	⑦ 承水路	91
	⑧ 耕作放棄地や遊休農地等のピオトーブ化	92
流水性トンボ類(ハグロトンボ・オニヤンマ)		41
2) 環境配慮型水路	⑤ 土水路	73
	⑥ かが系(蛇かご工・布団かご工等)	74
	⑦ 木系(粗朶柵工等)	75
	⑧ 自然石系(石積等)	76
	⑨ 二次製品系(魚巣ブロック・多孔質ブロック)	77
3) 保全池・ピオトーブ	⑩ 植栽	94

配慮施設から保全対象生物の索引

配慮施設	保全対象生物	ページ
【魚道】 水田魚道		
① 隔壁型(千鳥X型) 57		
魚類	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	ナマズ	25
	メダカ	30
② 隔壁型(ハーフコーン型) 58		
魚類	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	ナマズ	25
	メダカ	30
③ 排水路堰上げ式 59		
魚類	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	ナマズ	25
	メダカ	30
④ 波付管(コルゲート・電線管など) 60		
魚類	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	ホトケドジョウ	23
	メダカ	30
【魚道】 水路魚道		
⑤ 階段型 61		
魚類	スナヤツメ	13
	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	ウグイ	18
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	アユ	26
	イワナ	27
	ヤマメ	28
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32
⑥ 隔壁型(千鳥X型) 62		
魚類	スナヤツメ	13
	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	ウグイ	18
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	アユ	26
	イワナ	27
	ヤマメ	28
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32

配慮施設	保全対象生物	ページ
⑦ 隔壁型(ハーフコーン型) 63		
魚類	スナヤツメ	13
	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	ウグイ	18
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	アユ	26
	イワナ	27
	ヤマメ	28
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32
⑧ 片斜面粗石付魚道 64		
魚類	スナヤツメ	13
	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	ウグイ	18
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	アユ	26
	イワナ	27
	ヤマメ	28
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32
【環境配慮型水路】 水路断面		
① 瀬・淵(水制工) 69		
魚類	スナヤツメ	13
	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	ウグイ	18
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	アユ	26
	イワナ	27
	ヤマメ	28
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32
両生類	アカハライモリ	33
	ツチガエル	35
甲殻類	サワガニ	46
貝類	タニシ類	47
	イシガイ類	48

配慮施設	保全対象生物	ページ
②フンド		70
魚類	スナヤツメ	13
	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32
両生類	アカハライモリ	33
	ツチガエル	35
甲殻類	サワガニ	46
貝類	タニシ類	47
	イシガイ類	48
③乱杭工・置石工		71
魚類	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ドンコ	31
④敷石、砂、砂利、玉石、植生		72
魚類	スナヤツメ	13
	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32
両生類	アカハライモリ	33
	ツチガエル	35
甲殻類	サワガニ	46
貝類	タニシ類	47
	イシガイ類	48
【環境配慮型水路】水路護岸		
⑤土水路		73
魚類	スナヤツメ	13
	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ドジョウ	21
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32
両生類	アカハライモリ	33
	ダルマガエル類	34
	ツチガエル	35
	トノサマガエル	36
	ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
	ヌマガエル	38
爬虫類	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
昆虫類	流水性トンボ類	41
	タガメ・コオイムシ	42
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43
	ゲンジボタル	44
	ヘイケボタル	45
甲殻類	サワガニ	46
貝類	タニシ類	47
	イシガイ類	48

配慮施設	保全対象生物	ページ
⑥かご系(蛇かご工・布団かご工等)		74
魚類	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
両生類	アカハライモリ	33
	ダルマガエル類	34
	ツチガエル	35
	トノサマガエル	36
	ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
	ヌマガエル	38
爬虫類	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
昆虫類	流水性トンボ類	41
	ゲンジボタル	44
	ヘイケボタル	45
甲殻類	サワガニ	46
貝類	タニシ類	47
⑦木系(粗朶柵工等)		75
魚類	スナヤツメ	13
	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
両生類	アカハライモリ	33
	ダルマガエル類	34
	ツチガエル	35
	トノサマガエル	36
	ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
	ヌマガエル	38
爬虫類	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
昆虫類	流水性トンボ類	41
	タガメ・コオイムシ	42
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43
	ゲンジボタル	44
	ヘイケボタル	45
甲殻類	サワガニ	46
貝類	タニシ類	47
⑧自然石系(石積等)		76
魚類	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
両生類	アカハライモリ	33
	ダルマガエル類	34
	ツチガエル	35
	トノサマガエル	36
	ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
	ヌマガエル	38
爬虫類	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
昆虫類	流水性トンボ類	41
	タガメ・コオイムシ	42
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43
	ゲンジボタル	44
	ヘイケボタル	45
甲殻類	サワガニ	46
貝類	タニシ類	47

配慮施設	保全対象生物	ページ
⑨二次製品系(魚巢ブロック・多孔質ブロック)		77
魚類	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ホトケドジョウ	23
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ドンコ	31
両生類	アカハライモリ	33
	ダルマガエル類	34
	ツチガエル	35
	トノサマガエル	36
	ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
	ヌマガエル	38
爬虫類	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
昆虫類	流水性トンボ類	41
	タガメ・コオイムシ	42
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43
	ゲンジボタル	44
	ヘイケボタル	45
甲殻類	サワガニ	46
貝類	タニシ類	47
⑩複合系(井桁護岸)		78
魚類	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	アブラハヤ・タカハヤ	17
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	陸封型トゲウオ類	29
	ドンコ	31
昆虫類	タガメ・コオイムシ	42
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43
甲殻類	サワガニ	46
【環境配慮型水路】 その他		
⑪蓋掛け		79
両生類	アカハライモリ	33
	ダルマガエル類	34
	ツチガエル	35
	トノサマガエル	36
	ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
	ヌマガエル	38
爬虫類	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
【保全池・ピオトープ】 池護岸		
①自然石系(自然石固着金網工)		85
魚類	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
両生類	アカハライモリ	33
	ダルマガエル類	34
	ツチガエル	35
	トノサマガエル	36
	ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
	ヌマガエル	38
爬虫類	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
昆虫類	止水性トンボ類	40
	タガメ・コオイムシ	42
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43
貝類	タニシ類	47

配慮施設	保全対象生物	ページ
②複合系(捨石等による緩傾斜護岸)		86
魚類	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32
両生類	アカハライモリ	33
	ダルマガエル類	34
	ツチガエル	35
	トノサマガエル	36
	ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
	ヌマガエル	38
爬虫類	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
昆虫類	止水性トンボ類	40
	タガメ・コオイムシ	42
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43
貝類	タニシ類	47
	イシガイ類	48
③かご系(蛇かご工・布団かご工等)		87
魚類	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
両生類	アカハライモリ	33
	ダルマガエル類	34
	ツチガエル	35
	トノサマガエル	36
	ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
	ヌマガエル	38
爬虫類	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
昆虫類	止水性トンボ類	40
	タガメ・コオイムシ	42
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43
貝類	タニシ類	47
④木系(木柵護岸工)		88
魚類	コイ	14
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15
	モツゴ	19
	タモロコ	20
	ギバチ	24
	ナマズ	25
	陸封型トゲウオ類	29
	メダカ	30
両生類	アカハライモリ	33
	ダルマガエル類	34
	ツチガエル	35
	トノサマガエル	36
	ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
	ヌマガエル	38
爬虫類	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
昆虫類	止水性トンボ類	40
	タガメ・コオイムシ	42
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43
貝類	タニシ類	47

配慮施設	保全対象生物	ページ	
⑤二次製品系(多自然型ブロック等)		89	
魚類	コイ	14	
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15	
	モツゴ	19	
	タモロコ	20	
	ギバチ	24	
	ナマズ	25	
	陸封型トゲウオ類	29	
	メダカ	30	
	両生類	アカハライモリ	33
		ダルマガエル類	34
		ツチガエル	35
		トノサマガエル	36
		ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
	爬虫類	ヌマガエル	38
		カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
昆虫類	止水性トンボ類	40	
	タガメ・コオイムシ	42	
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43	
貝類	タニシ類	47	

【保全池・ビオトープ】池、水路、湿地の創出

配慮施設	保全対象生物	ページ	
⑥保全池		90	
魚類	コイ	14	
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15	
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16	
	モツゴ	19	
	タモロコ	20	
	ドジョウ	21	
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22	
	ギバチ	24	
	ナマズ	25	
	陸封型トゲウオ類	29	
	メダカ	30	
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32	
	両生類	アカハライモリ	33
		ダルマガエル類	34
		ツチガエル	35
トノサマガエル		36	
ニホンアカガエル・ヤマアカガエル		37	
爬虫類	ヌマガエル	38	
	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39	
昆虫類	止水性トンボ類	40	
	タガメ・コオイムシ	42	
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43	
貝類	タニシ類	47	
	イシガイ類	48	

⑦承水路

配慮施設	保全対象生物	ページ	
魚類	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15	
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16	
	モツゴ	19	
	ドジョウ	21	
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22	
	ギバチ	24	
	ナマズ	25	
	陸封型トゲウオ類	29	
	メダカ	30	
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32	
	両生類	アカハライモリ	33
		ダルマガエル類	34
		ツチガエル	35
		トノサマガエル	36
		ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
爬虫類	ヌマガエル	38	
	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39	
昆虫類	止水性トンボ類	40	
	タガメ・コオイムシ	42	
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43	
貝類	ヘイケボタル	45	
	タニシ類	47	
	イシガイ類	48	

配慮施設	保全対象生物	ページ	
⑧耕作放棄地や遊休農地等のビオトープ化		92	
魚類	コイ	14	
	フナ類(ギンブナ・キンブナ)	15	
	タナゴ類(ヤリタナゴ・アブラボテ)	16	
	モツゴ	19	
	タモロコ	20	
	ドジョウ	21	
	シマドジョウ・スジシマドジョウ類	22	
	ギバチ	24	
	ナマズ	25	
	陸封型トゲウオ類	29	
	メダカ	30	
	ヨシノボリ類(トウヨシノボリ)	32	
	両生類	アカハライモリ	33
		ダルマガエル類	34
		ツチガエル	35
トノサマガエル		36	
ニホンアカガエル・ヤマアカガエル		37	
爬虫類	ヌマガエル	38	
	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39	
昆虫類	止水性トンボ類	40	
	タガメ・コオイムシ	42	
	ゲンゴロウ類(ゲンゴロウ)	43	
貝類	ヘイケボタル	45	
	タニシ類	47	
	イシガイ類	48	

【保全池・ビオトープ】その他

配慮施設	保全対象生物	ページ
⑨表土利用による植生回復		93
両生類	アカハライモリ	33
	ダルマガエル類	34
	ツチガエル	35
	トノサマガエル	36
	ニホンアカガエル・ヤマアカガエル	37
爬虫類	ヌマガエル	38
	カメ類(ニホンイシガメ・クサガメ)	39
⑩植栽		94
昆虫類	止水性トンボ類	40
	流水性トンボ類	41

7. 参考文献

〔 保全対象生物 〕

全般

- 内山りゅう（2005）；『田んぼの生き物図鑑』山と溪谷社.
- 農と自然の研究所・生物多様性農業支援センター（2009）；『田んぼの生きもの指標』
- メダカ里親の会編（2004）；『田んぼのまわりの生きもの』下野新聞社.
- リバーフロント整備センター編（1996）；『川の生物図典』山海堂.

魚類

- 川那部浩哉・水野信彦・細谷和海編（2001）；『山溪カラー名鑑日本の淡水魚改訂版』山と溪谷社.
- 中坊徹次（2000）『日本産魚類検索 全種の同定 第二版』東海大学出版会.
- 宮地傳三郎・川那部浩哉・水野信彦（1976）；『原色日本淡水魚類図鑑全改訂新版』保育社.
- 森 文俊・内山りゅう・山崎浩二（2000）；『ヤマケイポケットガイド①⑦淡水魚』山と溪谷社.

両生・爬虫類

- 内山りゅう・前田憲男・沼田研児・関慎太郎（2002）；『決定版日本の両生爬虫類』平凡社.
- 前田憲男・松井正文（1999）；『改訂版日本カエル図鑑』文一総合出版.
- 松橋利光・奥山風太郎（2002）；『日本のカエル+サンショウウオ』山と溪谷社.

水生昆虫類

- 井上 清・谷 幸三（2010）；『フィールド版トンボのすべて』トンボ出版.
- 今森光彦（2000）；『ヤマケイポケットガイド①⑧水辺の昆虫』山と溪谷社.
- 日鷹一雅監修（2009）；『田んぼの生きもの図鑑-水生昆虫編Ⅰコウチュウ目・カメムシ目』農村環境整備センター.

貝類

- 増田 修・内山りゅう（2009）；『日本産淡水貝類図鑑②汽水域を含む全国の淡水貝類』ピーシーズ.
- 松木和雄監修（2009）；『田んぼの生きもの図鑑-水生昆虫編Ⅱトンボ目』農村環境整備センター.

外来種

- 瀬能 宏・松沢陽士（2008）；『日本の外来魚ガイド』文一総合出版.
- 多紀保彦監修（2008）；『決定版日本の外来生物』平凡社.
- 日本生態学会編（2002）；『外来種ハンドブック』地人書館.

〔 環境配慮施設 〕

- 食料・農業・農村政策審議会農村振興分科会・農業農村整備部会 技術小委員会（2006）；『環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計の技術指針』

- 高橋清孝編（2009）；『田園の魚をとりもどせ！』恒星社厚生閣。
- 日本生態系協会編（1995）；『ビオトープネットワークⅡ-環境の世紀を担う農業への挑戦-』ぎょうせい。
- 農村環境整備センター（2009）；『環境に配慮した水田整備 施工地区事例集～施工時の各段階における配慮対策～』
- 農林水産省農村振興局事業計画課（2007）；『平成18年度 環境保全型農業推進のための生産基盤整備技術の手引き』
- 農林水産省農村振興局企画部事業計画課・農村環境整備センター（2009）；『平成20年度 生物多様性に配慮した整備計画策定手法検討調査委託事業』
- 農林水産省農村振興局企画部事業計画課・農村環境整備センター（2009）；『平成20年 環境との調和に配慮した農業農村整備事業に係る実態調査』
- 農林水産省農村振興局企画部資源課・農村環境整備センター（2006）；『水田生態系の保全技術ガイドブック』
- 農林水産省農村振興局企画部設計課・農村環境整備センター（2010）；『平成21年度生物多様性に配慮した整備計画策定手法検討調査業務』
- 水谷正一編著（2007）；『水田生態工学入門』農文協。
- 水谷正一監修（2010）；『水田魚道づくりの指針』農村環境整備センター。

【その他】

- 宇田川武俊編集（2000）；『農山漁村と生物多様性』家の光協会。
- 江崎保男・田中哲夫編（1998）；『水辺の環境保全-生物群集の視点から-』朝倉書店。
- 片野 修・森 誠一編集（2005）；『希少淡水魚の現在と未来-積極的保全のシナリオ』信山社。
- 猿渡俊郎編著（2006）；『魚類環境生態学入門』東海大学出版会。
- 長田芳和・細谷和海編集（1997）；『日本の希少淡水魚の現状と系統保存-よみがえれ日本産淡水魚』緑書房。
- 農村環境整備センター（2009）；『環境に配慮した水田整備 「環境配慮施工指針」策定の考え方～施工段階における環境配慮の徹底～』
- 森 誠一編著（1999）；『淡水生物の保全生態学-復元生態学に向けて-』信山社。
- 守山 弘（1997）；『水田を守るとはということか』農文協。
- 養父志乃夫（2002）；『自然生態修復工学入門』農文協。
- 養父志乃夫（2005）；『田んぼビオトープ入門』農文協。
- 養父志乃夫（2006）；『ビオトープ再生技術入門』農文協。
- 鷺谷いづみ編著（2006）；『地域と環境が蘇る 水田再生』家の光協会。
- 鷺谷いづみ（2007）；『氾濫原湿地の喪失と再生：水田を湿地として活かす取り組み』地球環境12：3-6。